

## 論点の単純化と分類による過去問分析！

# 論文過去問分析講座 [縦断分類編][再現答案分析編]

論直パック  
受講生価格

MB20252

### 回数

全 6 回

■縦断分類編 4回  
 ■再現答案分析編 2回

### タイムテーブル

前半講義85分  
 後半講義85分

### 使用教材（受講料込）

論文過去問分析講座「縦断分類編」テキスト  
 ・答案構成分析版  
 ・全文掲載版

論文過去問分析講座「再現答案分析編」テキスト

\*使用教材は、スケジュールの通り発送いたします。Web上ではご覧いただけませんので予めご了承ください。また、講義内で発生した「板書」に関しては発送はございません。PDF化したデータをOnlineStudy SP上でご覧ください。

### 担当講師



宮口 聰  
LEC専任講師



納富 美和  
LEC専任講師

\*担当講師は、宮口講師・納富講師から  
1講師をご選択ください。

## 講座の概要

### [縦断分類編]

論文試験問題では、幅広い知識を問う必要があるため、どうしても事案が絡み合った複雑な問題になりがちです。

したがって、必然的に過去の論文試験問題との類題の比較は困難であり、そもそも類題であること自体に気づかない場合すらあります。

そこで本講座では、過去7年分の論文試験問題を基に、

- ①小問ごとに『問題を分解』
- ②趣旨規定・権利化前後といった『場面分け』
- ③それぞれの『場面ごとの論点分類』

を行い、論文試験問題の出題論点を徹底的に分析し、紐解いていきます。

これらの分析により、今まで複雑性の中に埋没していた論文試験における問われ方の傾向が次々と明らかになりました。

例えば、意匠の権利化後、利用抵触に絡む問題が7年間で4回も出題されていることに、皆さんは気づいているでしょうか。しかし一方で、同じ利用抵触というテーマでも、部分意匠が絡んだり、意33条の協議・裁定通常実施権が絡んだりと、取り上げられる角度は微妙に異なっています。

本講座により、論文試験問題に対する最新の知見を身につけ、試験傾向に密着した学習を進めるための指針としてください。

### [再現答案分析編]

本講座は、受験生の作成した再現答案を読み込みつつ、本試験で評価されるポイントを解説し、合格答案の具体的イメージを構築する講座です。

論文に何を書くのか、またそれをどのように表現するか、という点はテキストや他の講義により身につけることができますが、「何を書かないか」、すなわちギリギリの状況下で、記載についてどのような取捨選択をするのか、という点は青本にも基本書にも載っていません。

そこで LEC は、論文本試験を実際に受験され得点評価を受けた受験生の答案を収集し、その答案の中から法域ごと優秀答案一点と当落線上の答案二点を抽出しました。

これらの再現答案を読み込むことで、「合格答案の具体的イメージ」を掴み、論文を「どこまで書くのか」についてのボーダーラインを体感いただけます。

従来は合格者の感覚的な感想や受験指導者の個人的なノウハウに頼るしかなかったこの判断基準を、「視覚化」した形で受験生の皆様にご提供します。

# 論文過去問分析講座

## [縦断分類編] [再現答案分析編]

MB20252



### 合格点の基準が見えたことで肩の荷が下りました!

2018年合格  
K.T.さん

本試験の再現答案が得点とともに掲載されているテキストは、論文の書き方を学ぶ上で、非常に参考になりました。これを見るまでは、「模範答案のような完璧な答案が書けるように」という思いが強かったのですが、「これぐらい書ければ合格点がつくのか」と知ることができ、肩の荷が下りた気がしました。



### 自分の答案に足りないものが何かを理解できました!

2018年合格  
S.I.さん

論文2年目で不合格となってしまった理由が分からず、合格者・不合格者の答案を読みたいと日々考えていましたが、掲載されている答案と自分の答案とを読み比べたところ、自分が問題に対する答えを書いていなかったことと、合格者が書いた項目を自分が書いていなかったことに気づくことができました。



2018年合格  
T.Y.さん

### 苦手な分野は縦断分類編で繰り返し学習して定着!

論文過去問分析講座では過去問が細かい設問ごとに分解され、パターンごとに分類されて取り扱われていたので、苦手な分野を集中して繰り返すことができました。私は、論文試験対策として過去問の模範解答を書き写し、キーワードとなる箇所を蛍光ペンで塗り、その箇所を暗唱して口述できるかどうかという勉強をしていましたが、弁理士試験の出題範囲となる膨大な知識量の中から、特に重要なキーワードを抽出するのに、この講座は非常に役に立ちました。



2019年合格  
R.M.さん

### 苦手分野も端的な整理で思考フレームを身につけられました!

論文過去問分析講座では、過去問を分野別に細分化し、分析プロセスを詳細に解説していただきました。私は権利化段階（主に拒絶理由通知への対応）の問題に苦手意識をもっていたのですが、そもそも拒絶理由には大きく2パターン（出願自体に問題があるものと、出願プロセスに問題があるもの）ある等、端的に整理いただき、思考のフレームを身につけることができたため、その後は落ち着いて解答できるようになりました。



2019年合格  
K.T.さん

### 各小間に集中して考えることができるメリットがありました!

事例問題は長文に意識がいってしまい、全体的な答案構成や各小問・論点をうまく整理できないところがありました。しかし、論文過去問分析講座では、小問形式で過去問を見ていくことで、各小間に集中して考えることができるメリットがありました。参考答案をたたき台に、ここがいい、ここがよくない、こう修正した方がいいと指摘してくれる点が分かりやすかったです。

## スケジュール

編	回数	Web 動画・音声配信日	教材発送日
縦断分類編	1	20/3/26 (木)	20/3/26 (木)
	2		
	3		
	4		
再現答案分析編	1	4/9 (木)	4/9 (木)
	2		

配信終了日：2020/7/31 (金)

## 受講料 (税込価格)

申込形態	受講形態	回数	論直パック受講生価格	一般価格	大学生協・書籍部価格	代理店書店価格	講座コード
一括	通信 Web+ 音声 DL	6	27,000 円	64,000 円	60,800 円	62,720 円	MB20252

『論直パック受講生価格』とは、2020 年向け論文直前パック、または、2020 年向け初学者コースをお申込みの方で、本講座を申込む場合の特別価格となります。

\*初学者コースとは次のコースを指します。1年合格ベーシックコース インプット+アウトプット一括／スマート攻略コース インプット+アウトプット一括／短答＆論文速修コース インプット+アウトプット一括

＊オンラインショップからの追加申込みの場合は特別価格専用のオンラインショップよりお申込みいただけます。該当の方には My ページの最新情報にご案内が掲載されますのでご確認ください。

■ 一般価格とは、LEC各本校・LEC提携校・LEC通信事業本部・LECオンラインショップにてお申込みされる場合の受付価格です。

■ 大学生協・書籍部価格とは、LECと代理店契約を結んでいる大学内の生協・購買会・書店にてお申込みされる場合の受付価格です。

■ 代理店書店価格とは、LECと代理店契約を結んでいる、一般書店（大学内の書店は除く）にてお申込みされる場合の受付価格です。

■ 上記大学生協・書籍部価格、代理店書店価格を利用される場合は、必ず本パンフレットを代理店窓口までご持参ください。

■ 在庫状況や物流事情の影響により、お申込みから教材がお手元に届くまでに10日～2週間程度かかる場合があります。予めご了承ください。

【解約・返品について】

1. LEC 申込規定第 3 条【解約・返金等】(<http://www.lec-jp.com/kouzamoushikomi.html>) によるものとします。

2. 弊社所定書面をご提出下さい。実施済受講料、解約手数料等を差し引いた上で返金させていただきます。

3. 返品に伴う送料は、お客様負担となります。その他、教育クレジット手数料、ポイントの精算等の詳細につきましては、お申込前に必ず、LEC 申込規定第 3 条【解約・返金等】をご参照ください。